

未来を拓く決意を胸に



國學院大學
栃木短期大学
栃木市平井町608
〒328-8588
TEL0282-22-5511
FAX0282-22-5743
編集 学報編集部

第168号

桜の花ちりぐにしも
わかれ行く 遠きひとり
と 君もなりなむ
『春のことぶれ』釋 迢空

二二六名の旅立ち



▶総代に卒業証書を授与する中村幸弘学長
▼答辞を述べる卒業生代表
(写真はいずれも第43回卒業式より)

第44回卒業式挙行



第44回卒業式は、3月18日午前10時30分より学園40周年記念館を式場として来賓・教職員・ご父母が列席し、厳粛且つ盛大に執り行われる。

式は、国歌斉唱ではじまり、中村幸弘学長から各学科の総代に卒業証書が授与される。

総代をつとめるのは、国文学科は保坂一美さん、家政学科は原澤くるみさん、初等教育学科は佐々木絵理香さん、日本史学科は荒川優香さん、商学科は梅津志帆さんである。

中村学長告辞、木村好成学園理事長祝辞につづき、福田富一栃木県知事、本学同窓会「斯花会」を代表し、第8期国文学科卒業前橋(旧姓笹井)陽子さんより来賓祝辞をいただく。

在学生を代表し、西村直記新学生会長(商学科1年)が送辞を述べ、これに答えて、卒業生を代表し、蘭部早百合さん(家政学科)が答辞を述べる。その後「仰げば尊し」を合唱し、卒業生よりの記念品目録が中村伸子前学生会長から中村学長に手渡される。最後に校歌斉唱、「蛍の光」を合唱して式を閉じる。式終了後、各クラス担任から卒業生一人ひとりに卒業証書が

手渡され、喜びを胸に学舎を巣立っていく。

佐々木賞を六名に授与

この賞は、佐々木周二学園長記念奨学金制度を基に作られたもので、各学科の成績・人物ともに優秀な者に、賞状とブロンズ像(二科会員・鷺崎直子本学教授制作)が授与される。受賞者は次の通り。

- 国文学科 保坂 一美
- 家政学科 蘭部早百合
- 家政学科 原澤くるみ
- 初等教育学科 佐々木絵理香
- 日本史学科 荒川 優香
- 商 学 科 梅津 志帆

初等教育学科44期生
造形表現演習
優秀作品買い上げ

油彩画『自画像』

- 谷口 茉佑
- 中村 亮太

第44期卒業生数

()内は第1期生より通算

国文学科	61名	(7,180)
家政学科	48名	(4,649)
初等教育学科	38名	(6,255)
日本史学科	39名	(2,306)
商 学 科	50名	(2,033)
総 数	236名	(22,423)